

【研究シーズテーマ】

交通ビッグデータを活用した 移動実態分析とMaaSへの展開

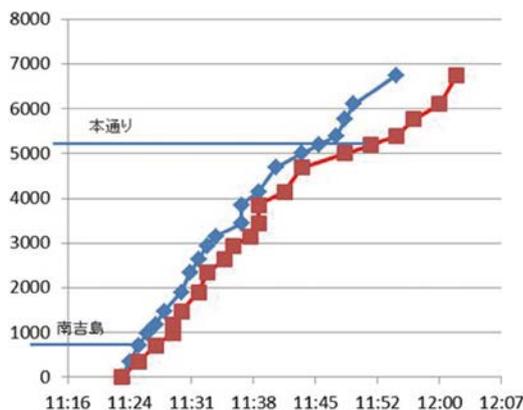
 工学部 環境土木工学科 教授 **伊藤 雅**

Keyword
公共交通／交通安全／ビッグデータ／MaaS


【研究シーズの概要】

交通渋滞、交通事故、鉄道・バスの廃止・減便など、人々の移動に関連する問題が山積しています。本研究室では、ITを活用した調査技術を用いて、現状の交通問題を把握し、さまざまな解決策の有効性を検証する研究を進めています。プローブデータに基づいた渋滞地点や交通事故危険箇所の把握、バスロケーションデータに基づいたバスの遅れの把握を行い、渋滞や遅れの解消策、交通安全対策の提案を行っています。

◎バスの遅れの分析



◎バス専用レーンの運用改善の提案



【新規性・独自性・従来研究(技術)と比べての優位性】

- ビッグデータを活用することにより交通問題の内容と地点を的確に把握できる
- 交通問題の解決に有効なモビリティマネジメント施策が提案できる
- 対策の効果を継続調査によって把握し、次の改善に活かせる

【産業界での展開・用途】

- 交通調査手法の技術開発
- MaaS (Mobility as a Service)事業への展開
- コンパクトシティ(立地適正化)計画、地域公共交通網形成計画などの立案

連絡・問合せ先

 広島工業大学 研究支援機構 〒731-5193 広島市佐伯区三宅2-1-1
 (事務窓口: 研究・地域連携支援部) TEL:082-921-4222 FAX:082-921-8963
 URL <https://www.it-hiroshima.ac.jp/for-research/office/> E-mail kyo-kiko@it-hiroshima.ac.jp